



(エル・エコー)

発行者 宮本 歩

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～

足利市立西中学校 62-2230

令和2年度学校課題：自他を尊重し、互いに高め合う生徒の育成

表題 日 Ecoについて；スペイン語で「こだま」という意味です。先生・生徒 学校・家庭（地域）お互いの気持ちが「こだま」しあうような学校を目指したいと考えております。

大変ご心配をおかけいたしました、2年生スキー宿泊学習は

3月17日(水)～19日(金)に延期いたしました。

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言発出を受け、スキー宿泊学習を延期しました。まだまだ、予測できない状況が続いておりますが、2年生の強い気持ちに伝えるためにも、実施できるように、関係各所との連絡を密に取りながら進めて参りたいと考えます。

卒業式について

市教育委員会他との話し合いの結果、残念ではありますが、今年度も**3月11日(木)**の卒業式は、式場での感染症予防対策を考慮し、来賓の参加を見送らせていただき、卒業生と、保護者（代表者2名まで）、職員のみで実施することにいたしました。残り一ヶ月あまりとなりましたが、卒業生に感謝の気持ちを伝えながら、卒業に向けて取り組みたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（1・2年生は、予行練習に参加し、その中で校歌・式歌等を卒業生とともに歌う機会を設ける予定です。）

1年生・2年生 「かなふり松チャレンジ」について

今年度から、足利市では

- 生徒一人一人に、当該学年までに学習した内容が身についているかどうかを確かめる。
 - 定着が不十分な内容について補充学習を行い、自信を持って進級、進学できるようにする。
 - 教師自身が日頃の指導を振り返る材料とし、授業改善につなげる。
- の3点を目標として「かなふり松チャレンジ」を全小中学校で実施します。

西中学校では、1月15日（金）1校時から5校時まで「かなふり松チャレンジ」を実施しました。

今後、2月初旬にテストの結果が手元に届きます。学習指導主任の中山羊子先生をリーダーとして、各教科担当を中心に、テスト結果を分析しそれぞれの教科の授業の振り返りを行い、教科としての学習が不十分と思われる点や、生徒一人一人の学習の定着状況を分析して、必要な支援の方法を考えて、今年度中に生徒への対応を実施していきます。

今後の流れについて

～2月8日（月）結果が送付される予定

- ※個人成績については、生徒を通して保護者に配付します。：メールで配付のお知らせをします。（個人成績の結果をもとに、心配な点等がありましたら面談等での対応も行います。）
- ※学年・学級・個人の結果を分析し、校内で対策について話し合いを行う。



今年度の授業計画の進行状況に合わせて、補充学習や、発展学習を展開し、支援を行う。

◎次年度に向けて、心配な点や不安に思っていること等がありましたら、早めに担任または、学年職員にご相談ください。

—裏面に続く—

1月の生徒集会;生徒会本部役員中心に相談しながら頑張っています。

生徒の自主性を育てるために・・・今年度取り組んでいる「生徒による自主的な活動の推進」について、2学期の体育祭・合唱コンクール等を通して、生徒による生徒のための活動が定着してきた様子が見られます。今回は、放送による集会となりましたが、最近の集会では、生活委員を中心として整列の場面から、教師の手を離れても活動が進められるようになってきました。

今回の集会で、各担当者が発表した内容をお知らせします。

生徒会からのメッセージ 1-4 靄山 ゆめ さん

みなさんこんにちは。生徒会本部の靄山です。先週は1年生の「働く人に学ぶ会」がありました。新型コロナウイルス感染症対策として、昨年までとは違った、映像を使ったものとなりました。

来月には、西中が新たな仲間を迎える準備として、「新入生学校説明会」が行われます。私たち1年も、間もなく先輩になります。一人一人が、よい西中生のとしての手本となれるよう、頑張りたいと思います。また、3月には西中として一番大きな行事である、「卒業式」が行われます。3年生のみなさんが安心して卒業式に臨めるよう私たち下級生が西中の伝統を受け継ぐ姿を見せていく必要があります。残りわずかとなった今年度、三年生やクラスメイトと共に過ごせる時間も多くはありません。気持ちを新たに、生活していきましょう。

本日の保健委員会からの発表紹介 1-1 佐藤 聡祐 さん

みなさんこんにちは。生徒会本部の佐藤です。年が明け、3学期が始まりました。1年生は2年生に、2年生は最上級生に、3年生はそれぞれの進路へと、次の段階への準備は進んでいるでしょうか。

さて、新型コロナウイルス感染症を防ぐため、いろいろなものが中止や延期となってしまう昨今。感染防止に向けた話を、保健委員からしてもらいたいと思います。安全な学校生活を送るため、私たち一人一人が考え、行動することが必要になります。しっかりと話を聞きましょう。

三学期はあっという間に終わってしまいます。残り約2カ月の三学期を充実したものにしていきましょう。

保健委員会からのお願い 3-3 茂呂みなみ さん

県内でも新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が多くなってきています。感染の危険がより身近になってきているので、引き続き、十分な感染症対策が必要です。

先日の学校保健集会でもお知らせしましたが、西中のみなさんが取り組んでいる対策は「手洗い」「マスクの着用」「感染流行地への移動を控える」の三つでした。

反対に、課題として挙げられた項目は、「人との間隔をあけること」「会話のときに真正面を避けること」「会話を控えての食事」でした。みなさんは、3学期になって、この課題を意識して、取り組むことができますか。改めて、密を避ける行動、マスクをはずした場面での行動に注意していきましょう。

感染症の流行期が長引き、だんだんできなくなってしまった対策が誰にでもあると思いますが、ときどき自分の行動を振り返りながら、自分ができる感染症対策に取り組んでいきましょう。

◎発熱・頭痛等 風邪症状のある場合は、登校を控えるようにお願いします。(欠席扱いになりません)